



令和4年度 がん患者支援講座

2人に1人はがんになる時代です。病院で治療するだけでなく地域で生活する患者さんを支える実践力を身につけましょう。



全講座オンライン講義です。
プログラム詳細は裏面を
ご覧ください。

- 【研修内容】 看護職の方は、がん患者を支えるための基本的な知識を改めて学べます。福祉職やその他の職種の方は、医療に関することだけでなく、がん患者さんが治療しながら地域で暮らすことの支援に役立ちます。医療用語も学べます。
- 【対象者】 県内のがん患者を支える保健・医療・福祉に従事する方および「かながわ治療と仕事の両立推進企業」の方（目指している企業の方も対象に含みます）。
- 【募集人員】 全講座および講座毎あわせて1講座につき30名程度。
（募集が定員を超える場合には、県内に在住または在勤者を優先します）
全講座を修了された方には修了証を発行します。
- 【受講費用】 全講座 9,000円（税込）
講座毎 講座1:2,000円（税込）、 講座2:2,000円（税込）
講座3:2,000円（税込）、 講座4:1,000円（税込）
講座5:2,000円（税込）
- 【申込期間】 令和4年6月20日（月）～7月11日（月）
※受講の可否は7月下旬（予定）に、全員にE-mailにてお知らせします。
- 【申込方法】 当センターホームページ（<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>）のフォームメール

【申込及び問合せ】 〒241-0815 横浜市旭区中尾 1-5-1
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター がん患者支援講座研修担当
TEL 045-366-5891（直通）

詳しくは当センターホームページをご覧ください



令和4年度 がん患者支援講座 プログラム

- * 開講日はいずれも土曜日の9:00ー16:30(昼休み1時間)です。
ただし、初日は8:50から開始、最終日は16:40までとなります。
- * 全てZoomミーティングによるオンライン授業になります。
- * 講師などが変更になる場合がありますので、ご了承ください。

講座名/ 月日	時間	テーマ	講義時間 (分)	講師	おすすめ ポイント
【講座1】 8/20 (土)	8:50 ～ 9:00	開講式/オリエンテーション	10	研修担当	
	9:00 ～ 10:00	神奈川県のがんの現状と施策	60	神奈川県健康医療局保健医療部 がん・疾病対策課 白沢 薫	神奈川のがんの現状と取り組みが学べます。
	10:15 ～ 12:15	がん患者の就労支援 ～「治療しながら生きたい」を支えるために～	120	労働相談須田黒田事務所 社会保険労務士 須田 美貴、黒田 英雄	治療をしながら働く患者さんの支援に役立ちます。
	13:15 ～ 16:30	最先端の薬物療法とケア ～抗腫瘍薬の知識とケア～	180	株式会社じょんのび 生活支援ステーションじょんのび がん看護専門看護師 小沢香	医療用語が多いです。抗腫瘍薬の副作用への対応に役立ちます。
【講座2】 9/10 (土)	9:00 ～ 12:15	がんの痛み、全人的苦痛の理解と対応 ～がんの痛み、我慢しないといけない？～	180	日本赤十字社大森赤十字病院 訪問診療科 部長 茅根義和	医療用語が多いです。がんの痛みをアセスメントし多職種と連携するうえで役立ちます。
	13:15 ～ 14:30	がん患者の口腔ケア ～口腔ケアの基本～	90	東邦大学医療センター大森病院 がん口腔機能管理部 主任歯科衛生士 久保田玲子	患者さんに直接ケアを行う方におすすめです。
	14:45 ～ 16:30	がん治療中の食生活と工夫	90	神奈川県立がんセンター 栄養管理科部長 藤井理恵薫	副作用で食べられないがん患者さんを支えるのに役立ちます。
【講座3】 9/24 (土)	9:00 ～ 14:15	嘔気・嘔吐、倦怠感、便秘などの諸症状への対応 ～日常生活を支えるための身体的苦痛の緩和～	240	社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 看護相談室課長 がん看護専門看護師 根岸恵	がんに伴う辛い症状を理解して、患者さんの日常生活を支えるのに役立ちます。
	14:30 ～ 16:30	いまさら聞けない、がん患者へのケアQ&A	120	医療ソーシャルワーカー(調整中)* *がん患者へのケアQ&Aのみ	疑問に思っていることをなんでも質問できます。
【講座4】 10/8 (土)	9:00 ～ 12:15	がんと診断された時からの緩和ケア	180	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 野村美香	緩和ケアの概念を学びます。患者さんを支えるうえで役立ちます。
	13:15 ～ 14:15	がんサバイバーとのパートナーシップ① ～がん経験者の体験談と患者会について～	60	神奈川県立がんセンター 患者会「コスモス」 松沢千恵子	がん経験者の貴重な体験談を聞かせてもらえます。
	14:30 ～ 16:30	がんサバイバーとのパートナーシップ② ～がん患者とのコミュニケーション～	120	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 准教授 小林珠実	バッドニュースを伝えるとは？共感するとは？事例を通して学べます。
【講座5】 10/15 (土)	9:00 ～ 12:15	がん患者の相談支援 ～環境(場)が見せてくれる多様な患者の顔～	180	静岡県立静岡がんセンター疾病管理センター 医療ソーシャルワーカー 福地智巴	患者さんの相談支援に役立ちます。
	13:15 ～ 16:30	Advance Care Planning(人生会議) ～意思決定のプロセスとACPの理解～	180	公益社団法人神奈川県看護協会 あかしあ訪問看護ステーション 主任 緩和ケア認定看護師 河田美幸	患者さんに限らず、誰にとっても大事な講座です。
	16:30 ～ 16:40	閉講式	10	研修担当	

令和4年度 がん患者支援講座 募集要項

1 目的

神奈川県内のがん患者を支える保健・医療・福祉従事者等が、最新のがん医療と緩和ケアおよびがん患者の支援に関する知識・技術を習得し、地域でのがん患者支援の質の向上と拡充を図る。

2 目標

- (1) 最新のがん医療の動向、最新の治療の実際を理解する。
- (2) がん患者の抱える全人的な苦痛とその対応を理解する。
- (3) 患者・家族を支えるシステム、就労支援、緩和ケアの実際について理解する。
- (4) 療養生活を支えるためのケアについて、根拠に基づいた方法を学ぶ。
- (5) 患者を支える専門職のエンパワーメントや連携について学ぶ。

3 各講座日程および内容・・・別紙プログラム参照

「全講座」または「講座毎」の選択が可能です。

4 開催方法

全講座 Zoom を活用したオンライン講義

5 受講対象

県内のがん患者を支える保健・医療・福祉に従事する方および「かながわ治療と仕事の両立推進企業」の方（目指している企業の方も対象に含む）

＊ オンラインでの講義となるため、オンラインで受講できる環境を整えていただくことが必要です。詳細は「10 その他」を必ずご覧ください。

6 募集人員

「全講座」および「講座毎」あわせて各講座 30 名程度

7 申込み期間及び申込み方法

(1) 申込期間

令和4年6月20日（月）～令和4年7月11日（月）

募集が定員を超える場合には、県内に在住または在勤者を優先させていただきます。

募集期間中であっても、全講座において申込み者が募集人員を超えた場合には、その時点で募集を締め切ることがあります。その際は当センターホームページでお知らせします。

(2) 申込方法

実践教育センターホームページ (https://www.kuhs.ac.jp/jissen/study/details_00125.html)

教育研修「がん患者支援講座」ページに掲載の申込フォームに従って、必要事項を入力のうえお申込みください。

- * 「全講座」または「講座毎」の申込ができます。
- * センターからの返信メールが受信できる設定にしておいてください。
- * 申込み後、リターンメールが届いていることをご確認ください。

(3) 受講決定

ア 受講決定は全講座を受講される方が優先となり、講座毎に受講を希望される方は先着順となります。

イ 受講決定は7月下旬に通知します。

その際、受講経費の納入方法や講座のプログラムなどお知らせします。

ウ 神奈川県内在住または在勤の方を優先します。

8 受講経費

全講座		9,000 円 (税込)
講 座 毎	講座 1	2,000 円 (税込)
	講座 2	2,000 円 (税込)
	講座 3	2,000 円 (税込)
	講座 4	1,000 円 (税込)
	講座 5	2,000 円 (税込)

- * 納入された受講経費は返還いたしません。
- * オンライン研修受講等にかかる経費は受講者負担となります。

9 修了証書の交付

修了証書は、「全講座」受講申込みをした方で、かつ全講座を通して総時間数の5分の4以上の出席を満たした受講者に郵送にて交付します。

- * 受講状況は講義中に適宜確認致します。
- * リアクションペーパーの提出を以て講座へ出席したとみなします。
- * 「講座毎」申込の場合は、修了証書の交付はできません。

10 その他

オンライン講義を受けるため、以下の準備をあらかじめ行っておいてください。

(1) パソコン等

動画通信等の情報機器として必要です。カメラ付き、又はWEBカメラをご準備ください。タブレット端末やスマートフォンでも受講可能ですが、演習を行う機会がありますので、画面が大きく操作性が良いものをお勧めします。

(2) インターネット環境

光回線などの常時接続ができる定額制課金のインターネット通信を確保することを推奨します。携帯電話の回線を使う場合は、データ使用量により利用料金（パケット通信料）が高額になることがあるのでご注意ください。

※ 講義資料は事前に電子データで配信します。スマートフォンでは受信できない場合がありますので、受信可能な電子メールアドレスをお知らせください。

※ 資料は原則として郵送での送付は行いません。

(3) 講義時間を変更する場合がありますので、ご了承ください。

11 問合せ先

実践教育センター 実践教育部「がん患者支援講座」担当 佐藤・小原・北野 Tel 045-366-5891
(直通)